

疑問の定式化

アウトカムの選択

重要性の評価

研究全般の
アウトカム

エビデンス・プロ
ファイル作成
(GRADEprofiler)

各アウトカムに
関するエビデ
ンスの質を評価

RCTは「高」から、
観察研究は「低」から
開始

- P
I
C
O
- アウトカム 重大
 - アウトカム 重大
 - アウトカム 重要
 - アウトカム

重要でない



Study	Quality	Summary of Findings
Study 1	High	...
Study 2	Low	...
Study 3	Very Low	...

高
中
低
非常に低

グレードを
下げる

1. 研究の限界
2. 非一貫性
3. 非直接性
4. 不精確さ
5. 出版バイアス

グレードを
上げる

1. 大きな効果
2. 用量反応
3. 交絡因子

各アウトカムに関する
効果推定値と結果要約
(Summary of findings)

システマティック・レビュー

ガイドライン作成

推奨の作成:

- 推奨または 推奨しない (方向)
- 強いまたは 弱い (推奨度)

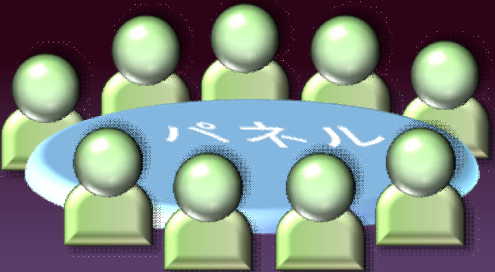
以下を考慮して判断:

- エビデンスの質
- 利益と害のバランス
- 価値観や好み



必要に応じて:

- 資源の利用 (コスト) を考慮し改訂する



全体的なエビデンスの質
アウトカム全般に関する評価は、
重大なアウトカムに関する
エビデンスの質の中で最低のもの



- "...を使用する (強い推奨)"
- "...を使用する (弱い推奨)"
- "...を使用しない (強い推奨)"
- "...を使用しない (弱い推奨)"